



H27

給食だより

那覇市立与儀小学校
給食室 2月 27日

★ 給食目標：1年間の給食をふり返ろう

昨年末に実施された今年度「健やかな体の育成：食育の充実について」における、児童の自己評価は以下のとおりです。



★ 前の数字:今年度, () 内の数字:前年度 【単位: %】

	達成できていない	あまり達成できていない	ほぼ達成	達成
低: 好き嫌いせずに食べようとする。	0 (0)	14 (29)	43 (57)	43 (14)
中: 健康を意識し 色々な食べ物を好き嫌いせずに食べようとする。	0 (14)	50 (29)	50 (43)	0 (14)
高: 食品をバランス良く食べることの大切さを理解し, 好き嫌いせずに食べようとする。	17 (0)	33 (14)	50 (72)	0 (14)

上の表から低学年では「ほぼ達成」・「達成」の割合が86%なのに対し、中学年・高学年では50%にとどまっていることがわかります。また、低学年では前年(25年)度より今年(26年)度の評価が上がっているのに対し、3年生以上の学年では自己評価が下がっています。

味覚が発達していない子どもに苦手な食べ物があるのは 当たり前のことですが、その中で食べようとする、努力をしてみる・チャレンジして試みるのができなかった、と児童自身が評価しています。

上記の自己評価からは読みとれませんが、中学年でも『完食』を目指しているクラスや児童もいて、昨年の夏休み以降は ほぼ毎日完食しているクラスもあります。『毎日 完食』はかんたんな事ではありません。

「苦手な物も残さず全部食べる」という姿勢は「食」に限らず、「チャレンジ精神」と「忍耐強さを培う」点から とても大切なことだと思います。

学校教育・給食時間だけでは、苦手な物にもチャレンジする・チャレンジし続ける姿勢を育くむのは 非常に困難です。家庭での協力と保護者の理解が必要です。ぜひ、協力をよろしくお願いします。

1人で食べていると...

ひとりで食べても楽しくないよ。



早く起きると、早く眠たくなります！



元気の合い言葉

毎日、この3つができていれば、あなたも元気になるよ！

食事を「ひとり」で食べていると、気がつかないうちに『マナーが悪く』なっていたり、『ながら食べ』になったり、『苦手なものを残して』しまったりがちです。なるべく家族の人と一緒に食べるようにしましょう！

保護者の皆様へ

孤食はマナーの悪化や会話不足など、さまざまな弊害があります。ご家庭にはさまざまな事情があるかもしれませんが、子どもと一緒に食事ができるのは 小学生の今ごろまでだと思います。お子さんと一緒に「食卓につく時間」をもっていただきたいと思います。



子ども達の様子



1月の給食週間で『箸』を使って、30秒で豆をいくつかはくか？を各クラスで挑戦しました。各クラスで豆を1番たくさんはくのは... (2月のおたよりで紹介できなかった分)

3の1:幸屋良 愛里菜さん・吉武 日那乃さん (19点)
3の2:新垣 あんじゅさん (29点) でした。

●『まめはこびで ちょっとだけ、おはしのもちかたがきれいになりました。おうちでおかあさんにおはしのもちかたを見てもらって きれいにもててらねっていわれました。』

1の2 ぎんたさん

●『農業さんは、にんじんの育て方や春によって虫たいさくが치가うこともありました。その時わたしは、「農業も大へんなんだな。」と思いました。ほかに、どんな仕事をしている人がいるかも調べたいです。』 3の1 理子さん

●給食には感謝しています。1月には、3年1組がペロリしたので給食のごはん・おみそしる・やさいさんたちもよろこぶと思います。いつももぐもぐタイムで心の中でおいしいこれもおいしいとつぶやいています。3の1 弘さん

～給食週間後の子どもの声(ワークシートから抜粋)～

答え ①白

近年市場にも出まわようになった白いいちご。いちごには、たっぷりのビタミンCが含まれています。現在12月に一番出まわっていますが、本来は春が旬の果物です。